ダイケンのサイクルスタンド〔KS-F型〕

取 扱 い 説 明 書

ご愛用の皆様へ

●この度は、ダイケンのサイクルスタンドをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用の前に、サイクルスタンドの正しい取扱い方法を十分ご理解いただき、末永くご使用いただくことをお奨めいたします。

安全にお使いいただくために

●本書では、安全に関して、重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して商品の取扱いを正しく行って下さい。又、お使いになる人や、他の人の財産への損害を未然に防ぐため、次のような表示をしています。

⚠注意：この表示を無視して取扱いを誤ると、使用者が重傷を負う危険や、物的損害の発生が、想定されます。

留　意：取扱いや保守上において、知っておく必要のあることや、支障無く使用するための取扱いや、お手入れ方法など。

⚠注　　意

1. 自転車に人や物を乗せたまま、自転車の収納及び取り出しをしないで下さい。
2. 自転車(標準自転車18～28インチ)以外ものは収納しないで下さい
   出し入れに支障をきたす様な自転車(子供用の補助輪付自転車等)は収納しないで下さい。
   なお、タイヤ幅の太い自転車(マウンテンバイク)等、収納できないものもあります。
3. 後カゴや子供用補助いすの付いた自転車を連続して入れないで下さい。(出し入れがしにくくなります。)
4. 自転車の自重が25kgを超える自転車は、ラックの変形や自転車自体の破損につながる場合がありますので収納しないで下さい。(電動アシスト自転車など)
5. 乱暴に自転車を傾けますと自転車のアルミリム変形や自転車自体の破損につながる場合がありますので、注意して下さい。
6. 自転車の収納及び取り出すときは、周囲の人に注意し、危険がないことを確認して下さい。
   又、自転車は完全に収納して下さい。
   (自転車が飛び出したり、自転車に挟まれたりしてケガをする場合があります。)
   【裏面のご使用方法を必ずお読み下さい。】
7. 自転車ラックの周辺では子供を遊ばせないで下さい。また、製品の上に乗ったり、出し入れのとき以外にみだりに自転車を傾けないで下さい。
8. 製品の改造及び変更は絶対にしないで下さい。
9. 定期的に製品の点検及び清掃(クリーニング)を行うようにして下さい。(ボルトのゆるみ、破損などが無いかを確認し、正常な状態でご使用下さい。又、汚れたままご使用になりますと錆の発生につながります。)

＊留　意

① 盗難防止のため、自転車には必ず施錠して下さい。(鍵は後輪についてると、出し入れに便利です。又、施錠・解錠の際、足元には十分注意して下さい。)
② 自転車の収納及び取り出すときは、隣の自転車に破損、傷等をつけない様に十分注意して下さい。
③ 誤ったご使用方法での、事故や破損等については責任を負いかねます。

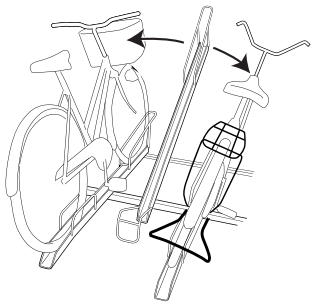
お手入れ方法：製品に傷が付いた場合は、製品の耐久性が損なわれますので、塗料などで早急に補修して下さい。

サイクルスタンド　KS-F型　ご使用方法

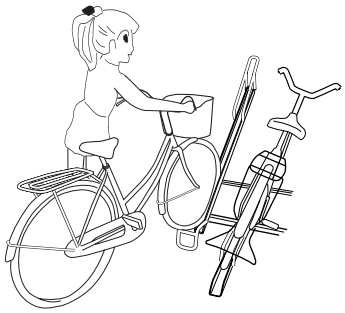
駐　輪　す　る　場　合

①収納する場合、左右の自転車を傾けスペースをつくります。

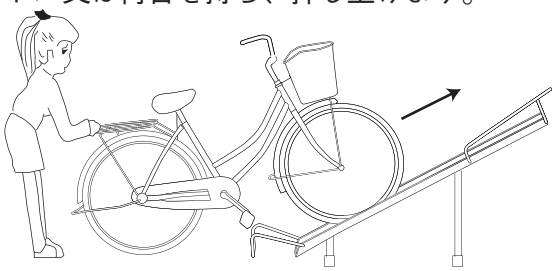
※傾けるとき、左右の自転車が転倒しないよう注意して下さい。



②あけたスペースのレールに前輪を乗せます。

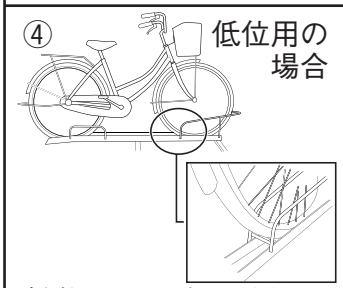


③サドル又は荷台を持ち、押し上げます。



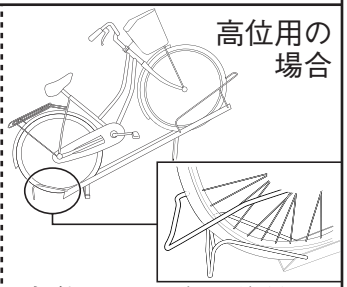
④

低位用の場合



低位用の場合は前輪のストッパーを乗り越えているか確認して下さい。

高位用の場合



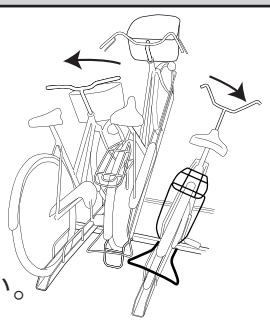
高位用の場合は後輪のストッパーに車輪が掛かっているか確認して下さい。

⚠ 前輪・後輪ともレール内に正しく収容されている事を確認して下さい。

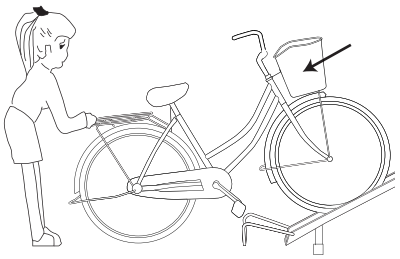
取　り　出　す　場　合

①自分の自転車の両隣の自転車を左右に傾け、取り出すスペースを確保し、解錠して下さい。

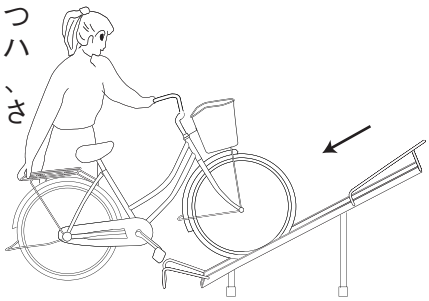
※製品にぶつからないよう、特に足元に注意して下さい。



②自転車を直立させ、サドル又は荷台を持ち、引き出します。



③後輪が地面につきましたら、ハンドルを持ち、引き出して下さい。



- ストレートハンドル及びハンドル位置の高いものは高位用を使用して下さい。
- 鍵は後輪に付けておくと、出し入れしやすく便利です。

※表面の「取扱説明書」を必ずお読みいただき、充分に理解し、安全に正しくご使用下さい。

※いつでもお読みいただけるように、大切に保管し、ご使用下さい。

工事店・施工主様へ

●この取扱い説明書は、ご使用になる方へ必ずお渡し下さい。

修理のご案内

●修理に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店にご相談下さい。

●製品に関するお問い合わせ又は、万一不都合な点については、下記最寄りの営業所へご連絡下さい。

住宅関連製品総合メーカー
株式会社ダイケン

成田工場　千葉県富里市美沢11-1　☎0476(90)0711㈹
本　社　大阪☎06(6392)5321㈹
札幌支店　札幌☎011(881)3121㈹
東京支店　東京☎03(3633)6551㈹
名古屋支店　名古屋☎0586(77)7561㈹
大阪支店　大阪☎06(6392)5556㈹
盛　岡☎019(629)2202㈹
仙　台☎022(235)4380㈹
埼　玉☎048(667)9381㈹
神奈川☎045(316)3901㈹
静　岡☎054(237)5375㈹
岡　山☎086(297)9100㈹
広　島☎082(294)9181㈹
福　岡☎092(482)8112㈹
東京西☎042(567)1338㈹
ホームセンター課☎03(3633)6552㈹